

# ProMED-mail情報 2014年 5月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
31日	サルモネラ 米	26の州から126人の感染報告あり。28人が入院したが死者は出ていない。聞き取り調査を行った88人のうち72人にMt. Healthy養鶏場（オハイオ）からの鶏や家鴨との接触あり。
28日	グラヤノトキシン中毒 香港	49歳女性が蜂蜜摂取後一時間ほどでめまい、腹痛、吐き気、一時的な意識消失を起こしICUに入院。グラヤノトキシン中毒と考えられ、保健省は信頼できる養蜂場から蜂蜜を購入するようにと促している。
26日	クリミア・コンゴ出血熱 パキスタン	5月初旬、腸管出血などの症状を呈する男性二人がクリミア・コンゴ出血熱と診断され死亡。羊飼いや個人農場での勤務歴あり、感染ダニと接触した。
24日	トリパノソーマ症 (シャーガス病) 米	米国在住者の30万人がTrypanosoma cruziによるシャーガス病に感染している。CDC発表ではその大部分がメキシコおよび中南米など常在国において感染したとしている。
22日	狂犬病 ベトナム	2014年初めから北部Yen Bai州で、イヌ咬傷により1900人近い人々が狂犬病に感染した。うち3人は死亡している。
21日	腸管出血性大腸菌感染症 (O-157) 米	CDCは4つの州（マサチューセッツ州、ミシガン州、オハイオ州、ミズーリ州）で合計11人の患者が発生したと発表。牛挽肉が原因と考えられ、大規模なリコールが起こっている。
17日	コレラ フィリピン	Cotabato州Alamada町で発生したコレラにより、少なくとも8人が死亡。水の化学的、細菌学的検査ならびに直腸スワブ試行。769名の患者のうち438名にVibrio choleraeが陽性。
17日	流行性耳下腺炎 米 オハイオ州	5月16日までに361人の発症を確認した。うち208名はオハイオ州立大学に関連し年齢は4ヶ月から80歳と広い範囲にまたがっていた。保健省はMMRワクチンの接種を呼びかけている。
16日	結核 米 カルフォルニア州	国は本年2月Grant Union高校において、結核発症後の接触者検診を行った200人について検査し、5月には他に500人に対してスクリーニング検査を行った。うち111人に潜伏感染を認め12週間の予防内服治療が行われる。
15日	ロスリバーウイルス 日本、豪	日本で最初の感染者報告。2013年1月から5月まで豪に滞在していた31歳女性は、3月に急な左足首と右膝の痛みを訴え病院を受診。発熱や発疹はないが痛みが続くため日本への帰国後にも病院を受診しロスリバーウイルスの急性感染と診断された。
14日	梅毒 米	統計によれば2013年は例年の二倍以上の伸びを認め、特に男性、黒人、同性愛者、20~24歳に増えていた。
10日	ロッキー山紅斑熱 メキシコCA	Coahuila州Saltillo大学病院において59歳男性がダニ刺咬によるリケッチア感染症で死亡。保健当局によればCoahuila州では他に4例の感染が確認されており、うち2名は死亡している。
5日	鳥インフルエンザ (H5N6) 中国 四川省	重症肺炎で死亡した49歳男性の咽頭スワブからウイルスを検出した。発症前に病気や死んだ家畜との接触があった。低病原性鳥インフルエンザ (H5N6) の人感染初回例。
2日	クリプトコッカス症 米 ニューヨーク州	北西太平洋に限定されていると考えられていたCryptococcus gattiiが州外への居住歴のない72歳男性の髄液と副腎から検出された。材木貯蔵所勤務であり、感染源は職場環境にあると考えられる。